

# 第13章 障害者福祉

## 1 障害者数の推移 (表1、図1)

県内の身体障害者、知的障害者及び精神障害者数は年々増加傾向となっている。

平成29年度の内訳をみると、身体障害者が69.0千人、知的障害者が14.5千人、精神障害者が27.9千人となっている。

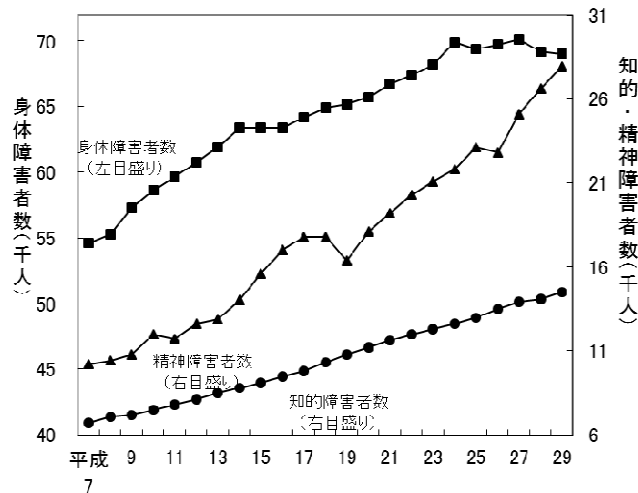
注) 身体障害者及び知的障害者は手帳交付台帳登録数、精神障害者数は通院者数(自立支援医療による通院医療費交付決定件数) + 入院者数(精神病床数×病床利用率)による推計数である。

表1 障害者数の推移

(単位:千人)

年次	身体	知的	精神
平成29	69.0	14.5	27.9
28	69.2	14.1	26.6
27	70.1	13.9	25.1
26	69.7	13.5	22.8
25	69.4	13.0	23.1
24	69.9	12.6	21.8
23	68.2	12.3	21.1
22	67.4	12.0	20.3
21	66.7	11.6	19.2
20	65.7	11.2	18.1
19	65.2	10.8	16.4
18	64.9	10.3	17.8
17	64.2	9.8	17.8
16	63.4	9.5	17.0
15	63.4	9.1	15.6
14	63.4	8.8	14.0
13	61.9	8.5	12.9
12	60.8	8.1	12.6
7	54.6	6.7	10.2

図1 障害者数の推移



## 2 障害の種別に見た身体障害者手帳交付台帳登録数の推移 (表2、図2)

身体障害者手帳交付台帳登録数は、平成29年度は総数で68,964件となっている。また、平成29年度の内訳をみると、肢体不自由が34,892件(構成比50.6%)で最も多く、次に内部障害が22,556件(同32.7%)で続いている。

表2 障害の種別に見た身体障害者手帳交付台帳登録数

(平成29年度末現在)

障害の種別	台帳登録数 (構成割合(%))
肢体不自由	34,892 (50.6)
内部障害	22,556 (32.7)
聴覚・平衡機能障害	6,919 (10.0)
視覚障害	3,874 (5.6)
音声・言語・そしゃく機能障害	723 (1.0)
総数	68,964

図2 障害の種別に見た身体障害者手帳交付台帳登録数の推移

